

**日本社会福祉学会中部ブロック部会 2023 年度春の研究例会
開催要綱**

1. 日時

2023 年 4 月 22 日（土）10：00～16：30

2. 会場

ウインクあいち（愛知県産業労働センター） 名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-3 8

3. プログラム

(1) 第 1 部 自由研究発表（10：00～10：50） ※1 発表につき報告 15 分、質疑 10 分

会場：901 会議室

<司会>湯原悦子（日本福祉大学） <タイムキーパー>宮地菜穂子（同朋大学）

○氏名・所属：大井智香子・皇學館大學（会員番号 3957）

報告テーマ：地域文化資源の有効性

○氏名・所属：浅田明日香 名古屋市立大学大学院（会員番号 8940）

報告テーマ：「母子生活支援施設における子どもの権利：インタビュー分析を通して」

(2) 第 1 部 大学院生・若手研究者のための勉強会（10：00～11：30）

会場：906 会議室

テーマ：「査読の壁を乗り越える！～学術誌への論文投稿～」

コメンテーター：厨子健一（愛知教育大学）

(3) 第 2 部 日本社会福祉学会中部地域ブロック 2022 年度総会（11：45～12：00）

会場：901 会議室

<議題> 2021 年度事業報告、2021 年度決算報告、2022 年度事業計画、2022 年度予算、
編集規定の改正、その他

(4) 第 3 部 シンポジウム ハンセン病と社会福祉

(13：00～16：30)

会場：901 会議室

①記念講演 「ハンセン病と社会福祉」（13：05～14：05）

講師：新田さやかさん（長野大学社会福祉学部准教授）

質疑応答（14：05～14：15）

②DVD 上映（14：25～15：00）

「今、伝えたいこと—愛知県出身ハンセン病療養所入所者の証言記録」

（愛知県・愛知県藤楓協会制作）

③パネルディスカッション（15：00～16：30）

<パネリスト>

- ・坂田勝彦さん 国立大学法人群馬大学 情報学部 教授
「ハンセン病療養所における入所者の営みと声からいま何を学ぶことができるか」
 - ・田村朋久さん 長島愛生園歴史館 主任学芸員
「ハンセン病回復者、語り部機能の継承について-長島愛生園歴史館の取組から-」
- <コーディネーター> 新田さやかさん 長野大学社会福祉学部准教授

申込方法

下の QR コードまたは下 URL にアクセスし、申込フォームでお申し込みください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSf70tDeSPdgWQm1zWZeM6F4V3row-Awbmpiqz4NJaVA8zHyfQ/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>

問合先：中部ブロック部会担当理事・谷口由希子（名古屋市立大学）

tyukiko@hum.nagoya-cu.ac.jp